

新着情報

No.275 2025年 2月号



ミモザ

DVD「全国共通 児童虐待・老人虐待・DV 対策 ～判断基準と駆け込み先～」

十影堂 / 30分 / 2024年



(D-12-13)

虐待は、家庭内や施設内など、閉鎖された空間で起こることが多く、見過ごされがちだが、その影響は被害者の心身に深刻なダメージを与える。児童虐待、老人虐待、DVにはそれぞれどんな虐待があるか、また周囲の人は虐待をどのように判断すれば良いのか、そして適切な駆け込み先や支援策にはどのようなものがあるのかなどを紹介していく。



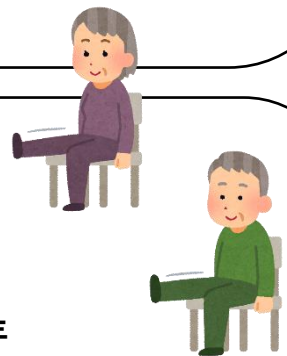
DVD「ごぼう先生といっしょ! 旅する気分で健康イス体操」

キングレコード / 48分 / 2024年



(D-2-8-52)

ごぼう先生といっしょに旅する気分も味わえる！本格歌唱による音楽と旅情あふれる映像で、見るだけ聞くだけでも脳の刺激になるイス体操を収録。全曲振付の説明、ご当地の情報、音楽の説明などのポイント解説つき。





(A27-376)

「プロとして知っておきたい！ 障害福祉サービスのしくみと使い方」

中央法規「ケアマネジャー」編集部 編集 / 中央法規出版

障害福祉サービスのしくみ、利用方法や手続きの流れなどを図・イラストを交えてパッと見てわかりやすく解説。障害者、障害児向けの各サービスの内容や利用のポイント、利用者の負担額なども理解できる。実務で役立つ待望の一冊！



(A2660-590)

「介護職スキルアップブック 手早く学べてしっかり身につく！コミュニケーション技術&接遇マナー」

白石 直美 著 / 秀和システム

介護現場でよくあるコミュニケーションやマナーの困りごと63事例を取り上げ、利用者、家族、同僚、実習生、クレーム対応など場面別の対応法をわかりやすく解説。介護に携わる専門職として、新人からベテランまで必読となる一冊。事業所・施設内研修にも最適！



(A80-15)

「文化としての保護司制度 立ち直りに寄り添う「利他」のこころ」

- 今福 章二/編著
- ミネルヴァ書房

犯罪や非行からの立ち直りに寄り添う保護司の活動とその精神の本質に迫る。



(A2864-172)

「アンガーマネジメント大全 (日経ビジネス人文庫)」

- 戸田 久実/著
- 日経 BP 日本経済新聞出版

小さな怒りから、自分に対するイライラな対処まで、ケースに応じて紹介。すぐに使えるコツをやさしく解説する1冊！



(A262-163)

「ルポ 超高級老人ホーム」

- 甚野 博則/著
- ダイヤモンド社

至れり尽くせりの生活を享受する超富裕層たち。日本で初めて“超高級老人ホーム”の実態に迫った驚愕のノンフィクション！



(A2661-630)

「ペップトーク 魔法の言葉かけ 認知症の人が元気になる介護が楽になる」

- 日本ペップトーク普及協会/監修
- 中央法規出版

シンプルでポジティブな言葉を使って、他者や自分のモチベーションをアップさせるコミュニケーションスキル、ペップトークを認知症介護に役立てて紹介する。



(A2865-22)

「実践トラウマインフォームドケア さまざまな領域での展開」

亀岡 智美 編 / 日本評論社

トラウマの理解に基づいた支援/ケアの基本概念であるトラウマインフォームドケア (TIC)。医療・保健・福祉・教育など多様な領域で実際にどのように取り入れていくか、現場での取り組みを紹介する。



(A275-49)

「ノウフク大全 農福連携技術支援から農園型雇用まで」

高草 雄士 著 / 創森社

近年、農業と福祉が連携する「農福連携」は、障がいのある人だけでなく、シニア、外国人、ひきこもり、触法者などまで対象を広げている。農福連携をスムーズに進めるため、農業では作業細分化、難易度評価が、福祉では作業割当て、合理的配慮が必要。誰もが働ける「ノウフク」の実践手順を具体的にわかりやすく示した手引書。



(367-172)

「暴力とアディクション」

●信田 さよ子/著
●青土社

依存症、ヤングケアラー、アダルト・チルドレン、DV、母と娘、そして精神医療の現在…。医療とは異なる「援助」は可能なのか。第一人者による思索と実践の記録。



(A2661-631)

「ポンコツ一家2年目」

●にしおか すみこ/著
●講談社

母、81歳、認知症&糖尿病。姉、48歳、ダウン症。父、82歳、酔っ払い。私、47歳、元SMの一発屋の女芸人。「壮絶だけど笑って泣ける」家族のリアルな物語がパワーアップ！



(A2661-632)

「認知症介護の話しよう」

●岩佐 まり/著
●日東書院本社

若年性アルツハイマーの母を20歳から介護する著者が出会った、認知症になった家族と生きる10人の物語。



(291-51)

「大阪がすごい 歩いて集めたなにわの底力 (ちくま新書)」

●歯黒 猛夫/著
●筑摩書房

すべては「上町台地」からはじまった。歩き回って、あらためて見えた大阪の底力をご報告。

研修関連おすすめ図書紹介

◆研修：「トラウマインフォームドケアの視点を活かした支援について」

◆日時：令和7年2月3日(月) 午後1時30分～4時00分

研修関連図書



『トラウマインフォームドケア “問題行動”を捉えなおす援助の視点』
野坂 祐子 著 / 日本評論社 / 2019年

周囲を悩ませる「問題行動」の背景にはトラウマの存在がある。「非難・叱責」を「理解・ケア」に変える、対人援助の新しい視点。(A2865-21)

◆研修：市民のための認知症介護講演会&社会福祉講演会
第1部 映画「オレンジランプ」上映会
第2部 丹野 智文さん講演会

◆日時：令和7年2月15日(土) 午後1時30分～4時30分

研修関連図書



『オレンジ・ランプ(幻冬舎文庫)』
山国 秀幸 著 / 幻冬舎 / 2023年

ある日、僕は認知症と診断された。
まだ、39歳だった——。
実話をもとに描く、夫婦の9年間の軌跡。(A2661-616)



『認知症の私から見える社会』
丹野 智文 著 / 講談社 / 2021年
39歳でアルツハイマー型認知症と診断されて8年、全国を飛び回り、300人を超える認知症当事者と対話し続けている著者だから書けた当事者の「本音」。(A2661-618)

大阪市社会福祉研修・情報センター 2F 図書・資料閲覧室のご案内

◆開室時間：月曜日～木曜日・土曜日 午前9時30分～午後5時
金曜日 午前9時30分～午後7時

◆休室日：日曜日・祝日(土曜日は除く)・年末年始

※初めて借りる方、カードを忘れた方は現住所が分かるものをご提示ください。(運転免許証・健康保険証など)

◆住所：〒557-0024 大阪市西成区出城 2-5-20

◆電話：06-4392-8233

◆URL：<https://www.wel-osaka.com>

(↑DVDリストのダウンロードや、図書の検索ができます)

